

PTA広報誌 **読まれるためのコツと技**

PTA 広報委員になって、初めて広報誌を作ります！という方も多いと思います。広報誌って何？何が載ってる？疑問がいっぱいですよね。

初めてでも、読んでもらえる広報誌を作りたい！それなら、『**読みたくなる広報誌（広報紙）**』ってどんなものか考えてみましょう。



そもそも・・・PTA 広報誌は何のために作るのか？



PTA が広報誌を作る意味ってなんだろう？

情報の伝達と共有 …PTA 広報誌は **PTA 活動そのもの**

組織の活動の証 …『PTA 会費はこの活動に使われました』を伝える **領収書**

活動の記録・保存 …PTA の **歴史** PTA が続く限りずーっと残る！

PTA が広報誌を配布して、何か効果があるの？

PTA や学校のイメージを作る効果があります

保護者や地域の方々が、学校や PTA の情報を得る機会は多くありません。だからこそ、PTA 広報誌が良くも悪くも『PTA や学校のイメージになる』のです。

うちの学校のイメージ・・・やっぱり、上げていきたいですよね？



いい紙面を作るためには 3 つの要素を押さえよう！

- 1 魅力！** 記事内容・企画特集 **読みたい内容か**
- 2 迫力！** 写真と見出しを工夫する
- 3 構成力！** デザイン・紙面は整っているか



魅力！ なに載せる？担当会議はファミレストークのノリでいこう

保護者の一人として、今あなたが 関心があること は何ですか？

ママ同士、保護者同士、少人数に分かれておしゃべりする中で、みんなももしかして知りたいんじゃない？ということが見えてきます。まずはグループトークをしてみましょう。

例えば・・・

給食ってみんな残さず食べているの？ 親友っているもの？ 友達とどんな話をしているの？

授業外で、担任の先生と関わりってあるの？ 関係は？

クラブ活動（部活動）の様子が知りたい！

保護者参観や家では見ることができない、日常の学校生活を知りたい

他の家庭の様子が知りたい

おこづかい・ゲーム・習い事・朝ごはん・睡眠時間・休み中の過ごし方など

先生や PTA 役員について知りたい PTA 活動の内容について知りたい

通学路について知りたい（危険箇所マップなど）

うちの学校の生徒の進学先は？

中学校って高校って、どのくらいお金がかかるの？



まずは委員メンバーで会議

『私が今一番知りたいことは何か』をそれぞれが考え、言い合う
絞り込んだ内容を調べ、記事にする
興味のあることが載っている広報誌



コツ

お菓子や飲み物があると初対面でもリラックスして話せます

それが・・・みんなが『読みたくなる広報誌』に一番近い！

もっと文字を増やそう！文字量って意外と簡単に増やせるんです

魅力 UP!



文章が少ない広報誌は、ただの写真集と言われてしまいます。情報量も少なく、PTA広報誌としての目的も果たせません。情報量を増やす・・・まずは、紙面の文字量を増やしましょう！



でも、文章を書くのって難しい・・・

それなら、学校の先生方や他の委員会のメンバーに頼んじゃえばいいんです！いろいろなポジションの方に参加してもらい、記事を充実させましょう。

確かに！広報委員だけで書かなくてもいいんですね！



依頼原稿は「誰に」「何を」頼むのかがカギ

…依頼原稿は、原則そのまま載せなければならない（短くできない）ものです。だから、「文字数」の目安を決めて原稿の依頼をしましょう。

コツ

- ◎インタビューや座談会形式にすれば、文字数の調整ができる
- ◎写真の他に、グラフ・表・イラストなども加えると紙面にメリハリが出る
- ◎アンケートには解説やコメントを入れる…先生に頼んでみて
- ◎写真には5W1Hを意識したリード文を付ける（絵解きエトキ・説明）

2 迫力!

読むかどうか、実は『見出し』で判断されているんです

最初に読まれるのは見出しです。気になる見出しのニュースは見ちゃいますよね。続きが気になる見出しを付けて、『読みたくなる広報誌』にしちゃいましょう。

見出しは 『最小の文章』 主語＋述語（何が＋どうした）

タイトルは 『単語』

例えば・・・

見出し 1000人のあつつ〜いドラマを見た！秋の大運動会

タイトル 第〇回 〇〇小学校秋季大運動会

新聞の見出し、ネットニュースの見出し、雑誌の表紙、本のタイトル などなど
ヒントは身近にありますよ。





迫力倍増!

写真は、たくさん撮る! 狙って撮る! そして加工する!



写真って普段はスマホでしか撮らないけど・・・

最近のスマホカメラは高性能。大きく引き伸ばしては使えないかも知れませんが、結構いい写真が撮れるんです。

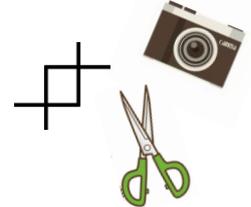
私は今『何を』『誰を』撮っているのか『**主役**』を明確にする



- ◎どこから撮るか・いつ撮るかが大切
- ◎『主役は何か』を考えて撮る(何となくはダメ)
- ◎人物写真は必ず笑顔で(撮る直前に笑わせる)
- ◎建物写真はローアングルから撮ると迫力が出る

コツ

写真は必ず
トリミングを!



撮った写真は必ずトリミング加工して使いましょう!

写真好きなメンバーには、ぜひ一眼レフで『いい写真』を狙ってもらいましょう!

3 構成力!

紙面は見た目重視! メリハリをつけて惹きつけよう

広報誌は中身で勝負! と言いたいところですが、『読みたくなる広報誌』にするためには**見た目が大切**なんです。



デザインなんて意識したこともない・・・



フォントの
種類や色を
変えてみて!

上手なデザインの**コツ**は **プロのデザインを真似る** こと

いいなと思ったチラシ、雑誌の**真似**をする。それで大丈夫です。

まず、おおまかな構成を考える

- ◎写真の位置、見出しの大きさ、記事の流れ

紙面全体を眺めて

- ◎フォントと色を効果的に使う
(多用・カラフルすぎるのは逆効果)
- ◎統一性や全体のバランスに配慮



メリハリ
メリハリ
メリハリ
メリハリ
メリハリ
メリハリ
メリハリ
メリハリ
メリハリ

なるほど! 『読みたくなる広報誌』の作り方、わかってきました!

